



三重県 さんぎてつどう

三岐鉄道

ナローゲージとセメント輸送列車 歴史的観点でも楽しめる

北勢地方をエリアとし、伊勢湾に注ぐ員弁川の両岸に沿うように三岐線(27.6km)と北勢線(20.4km)を持つ。三岐線は古くから貨物輸送が盛んで、セメント輸送列車の運行をしている。北勢線は近鉄から運営を継承、わずか

762mmの軌間の線路を小さな電車がゆく風景はのどか。沿線観光では、貨物鉄道博物館など鉄道のテーマ施設にも携っている。宅地や田畑中心の車窓が続くなか、藤原岳は三岐線沿線の最大の見所。



1. 地方民鉄フォトコンテスト2022 特別賞
2. 北勢線めがね橋 大正5(1916)年製造の現役コンクリートブロックアーチ橋(北勢線楚原駅)。3. 西藤原駅前公園 開業時から活躍していたSL「E102」と電気機関車「ED222」などを展示する鉄道公園(三岐線西藤原駅)。

鉄道部 野原さんの イチオシ SPOT

三岐鉄道ではセメントや炭カル・フライアッシュなどの貨物輸送を行っています。藤原岳をバックに16両の貨車が連なり走る貨物列車の風景は圧巻です。



イベントカレンダー(予定)

- 通年指定日 年金相談列車運行(北勢線)
- 7月下旬～8月下旬 北勢線20周年スタンプラリー開催
- 8月下旬 北勢線夏休み親子ツアー開催

